

閉上地区まちづくり協議会 世話役会(7) 議事録

日時	平成26年6月10日(火) 18:30~21:00
場所	名取市復興区画整理課会議室(仙台法務局名取出張所2階)
出席者	世話役:(代表)針生勉,(副代表)阿部ひで,(副代表)今野義正,宇佐美久夫,今野慎介,鈴木政義,沼田智幸,木皿裕司,(事務局)南部比呂志(事務局)コンサルタント4名
傍聴	(監査)阿部隆、太田、報道機関1社
オブザーバー	仙台高専 坂口先生・祝先生・学生3名、名取市職員5名
議題	0. 議事録の確認 1. 情報発信について 2. 意見取りまとめ(ビジョン)について 3. その他
資料	資料-0 議事次第、第6回世話役会議事録(案) 資料-1 前回のとりまとめシート事務局案 資料-2 スケジュール改訂案

○ 協議要旨

0. 議事録の確認について

- ・一部修正して議事録を確定した。

1. 情報発信について

<送付作業について>

- ・事務局で6/6(金)に670通を発送作業した。会員届け出は現時点42通が届いている。
- ・会員届け出の名簿は事務局で管理し、会員名などを世話役会で情報共有する。

<提案箱>

- ・法務局2階の設置状況を確認し、より目立つ掲示資料に変更する。

<ホームページ>

- ・正式なホームページは6月中の公開とする。仮ホームページに会議日程を載せる。
- ・【名取市】市のホームページに協議会ホームページへのリンクを設定した。ガラパゴス携帯対応ページからも協議会ホームページへのリンクを設定できるか検討する。

2. 意見とりまとめ(ビジョン)について

- ・ネーミングとして「ウォーターフロント閉上」が提案され、今後も引き続き検討する。
- ・区画整理の整備イメージ図、道路等設計図などを用いて、部会で検討するテーマについて意見交換した。次回、部会の進め方やスケジュールを検討する。
- ・部会への参加について、次号のニューズレターを通じて会員に呼びかける。
- ・【仙台高専・坂口研究室】次回、道路・住宅・緑道・公園の模型を提示する。

3. その他

- ・名取市から区画整理事業等の情報提供してもらい、世話役会で概要を把握していく。

以下、世話役会の主な意見について記載する。

会議を進めるにあたり、議長を代表世話役の針生氏に選任した。

0. 議事録の確認

- ・第6回世話役会議事録について確認。
 - 傍聴の阿部さん、太田さん、報道機関を傍聴欄に表記
 - チャセゴとは何か。傍聴の阿部さんが説明

1. 情報発信について

● 送付状況

- ・送付文(名取市)、設立のお知らせと参加のお願い、届出書、設立総会議事録、規約、役員、ニュースレター、これまでの経緯、計8種の資料を先週金曜日(6/6)送付。全670通。
 - 会員からの届出書が、事務局宛の返送が40通、市役所へ持参が1通、事務局へ持参が1通の計42通となっている。
- ・名簿の管理と、未提出の方への確認はどうか。
 - 紙面の届出書が届いたら登録・リスト化し、個人情報になるので事務局で管理する。
 - 今後のフォローについては、『閑上復興だより』や『復興だより』等で告知をお願いする。
 - 届いてないという人が近所にいるが、送られていない人も含め気にする人が増えてきている。
 - 仮設の相談会の開催通知とごっちゃになっていて、誤解している部分もある。
 - 仮設住宅の自治会長を通じて、提出をお願いすることはできないか。
 - 仮設に住まわれている方には他地区へ移転される方もいるので難しいだろう。掲示板などでお知らせすることは可能だろう。
 - 上町の老人会の役員会があり、その時にも通知があることを話す。
 - なぜ資料が送られてきたか理解しない人もいる。
 - 第3希望で閑上としている人がそういう方であろう。
 - 登録しないと情報が得られないので登録する人が多いだろう。
 - 大曲、下増田の件がうやむやにされるという危機感をもたれているようにも感じる。
 - 具体的なイメージの検討を示しながら、人を集める必要がある。
 - どんな人が応募しているかは、集計して示すか、世話役会で情報交換はいいが、データは渡さないなどの対策を。キーマンを知りたいという部分はある。

● 提案箱

- ・提案箱の設置を法務局2階で確認した。
 - 案内を大きく目立つようにする。
 - 市役所ロビーは管理者の許可が下りれば設置する。今週中ぐらい
 - 上町はすぐにでも設置できる。
- ・提案書が出た場合の回収の方法は？
 - 1週間に1度は回収したほうがよい。
 - 月曜日に巡回して収集し、火曜日の世話役会で対策を検討という流れがよいのでは？

- 3箇所以外での設置について、時間がたって回収状況を踏まえ、場所を変更するのがよいのでは？
- 名取のショッピングセンターでも設置可能との話もある。
- 意見については、どんなものでも受け止めるとして、何らかの回答を用意するべきである。

● 名取市ホームページのリンク設定

- ・現在は市HPから、仮オープン状態の協議会HPにリンクを設定した。本 HP は 6 月中旬に案を整理し、6 月末までに進めていきたい。
 - テキスト形式の市の HP が主に若者の情報源になっているらしい。それにアクセスできる方法はないのか？→担当部署に確認してみる。(市)

2. 意見とりまとめ(ビジョン)について

資料-2 意見取りまとめシート

- ・3つの大きな柱と2つのしっかりとした基礎として、前回の意見をとりまとめた。
- ・おらほのまちと感じている人は内、魅力あるまちと感じているのは外の方のように思える。ビジョンとしてそういう側面からまとめられると思う。

<ビジョンについて意見交換を行った>

- キャッチフレーズやネーミングはいらないか？
- 「ウォータフロントタウン閑上」はどうだろうか。
- 「マリーントウン閑上」はどうか。
- 新日和山公園の整備展開の中で作り方も含めて議論できるのではないか？
- 大きな公園の役割がきまれば、小さな公園の役割の議論もできる。
- 冒険広場とは差別化が必要、冒険広場はバーベキューはできたが、キャンプはできない。
- キャンプ場とのセットで、朝市との関連も導ける。
- 自然を相手にしたまちはイメージしやすい。
- 住みやすいについての切り口からはどうか？
- 遊歩道、歩道の区分などインフラが前提だが、車との錯綜も含めて、自転車道の重視が必要ではないか？
- 青森からサイクリングロードの案があるらしいが、それは遊歩道では？
- 夜歩いても安心できる街、防犯に長けている町がいいのでは？
- 言葉を追加すると長くなる。
- 言葉の意味として、歩いて暮らせるなどの意味は持たないが、表現としては受け取りやすいが、足りない部分を補うにはゆっくりかんがえてもいいのでは？
- 仮おきのテーマがキャラバンなどでも使いやすいので、できれば決めたい。
- タウンを切り替える方法も
- 坂口先生:住みやすいのはこの言葉を踏まえて、作りこみに親水性を活用するなど言葉がまちに活用できることも予想される。
- 外海はみれないが、広浦や名取川は高い家ならみれる。
- 緑道から漁港の入り口まで見通せる。
- 水を受け入れることが重要。
- 緑道が一番高い場所となっているので、緑道には、水はたまりにくい。
- 閑上港線沿いの水路の使い方を、おしゃれに見えるように。
- 町の中にも親水空間の構築がまちのイメージとなる。

<ビジョンについて意見交換を行った>

・机の上の図面で意見交換

- 緑道を日和山までのばしたい。
- 公園の設置基準は？→250m の範囲と 3%の面積が必要
- 集合住宅地内の公園と日和山や貞山運河東側の公園とは、機能が違うと思う。
- 区域の端にある公園は非効率だと思う。
- 公園は施設や使い方など、中身の議論がどんな会議でも多い。
- 公営住宅で公園を取り囲むなどの配置は考えられないか？
- 寺は現在地のままがよい。
- 公園はグランドでよいのか？→中身は様々な提案をしてもらってよい。
- 貞山運河の東側の土地利用は？→水産加工団地の整備を予定している。
- 商店街の配置について、外からの人への配置になっていないと思う。
- 商業施設は、商店街なのか、スーパーなのかによって配置は違うはず。
- 道路沿道の方が商業施設を誘致しやすいのでは？
- 貞山運河西側の二丁目の部分がもったいない。
- メガソーラーみたいなものが考えられるかどうか。
- 日和山まで緑道はのばすべきでは？
- 二丁目の部分は嵩上げできないから、湿地や水溜りにならないか？
- 名取市として二丁目の部分はどのように？→総合スポーツ施設のイメージを予定している。
- スポーツ利用者の宿泊機能は？
- 工場の誘致は？
- 仙台高専でもつくるか？
- 宿泊の需要はないかもしれない。
- 二丁目の一部は 13ha ぐらいになるが、何かしらの施設誘致が必要では？
- 日和山公園の場所はどこ？現在地以外でもいいか？→場所は問題ない。ただし日和山公園は低山運河東側の従業者の避難拠点でもあるので、その機能において適切な配置が必要。
- 避難タワーは設置しないのか？→施設そのものはあまり効果がなく、築山のほうがよいとされている。
- 商店街なのかスーパーなのか、二丁目の土地利用、公園の配置(緩衝緑地の設置、住宅地の中心への設置)等のいくつかパターンが部会の検討内容である。
- 公園については、集約して整備することや、なにもないグランドの公園なども考えられる。
- 公民館にまとめることも可能か？→誘致圏域を考えた配置も含めて検討すれば、分散する公園の規模小さく、大きな公園に集約するなどの工夫は必要である。
- 新町頭公園はあまり子供がつかわない、井戸端会議でつかわれている程度である。
- 公園の使い分け、遊具、ボール遊びなど、年齢的の区分も含めて検討すべき。
- 災害公営については、配置の自由度はあるのか？→集合住宅の配置については現位置にしたことのある条件がある。
- 南部さんに早期実現の会で行った災害公営住宅のワークショップ及び見学会についてレクチャーしてもらったらどうか？
- 災害公営住宅は、水周り、概観、わかりやすい空間づくりなど住む人の意見を反映させるべき。
- 世話役会としては、そのような点を考慮して、部会での議論点を洗い出すのが重要である。

- 災害公営の集合住宅は50戸1棟が効率的とされているらしい。
 - 南北街区配置は、避難と風の流れが重要という視点で取り入れられている。
 - ・スケジュールについて、部会の立ち上げは、7月のニューズレター発行後が望ましいと考え、部会議論後、キャラバンはその後というタイミングで考えたものに修正している。
 - どの部会を立ち上げるかどうかが重要である。
 - いままでの意見を整理し、部会のテーマ、部会長など決めながら、7月の部会立ち上げに向けて世話役会はまだ週1回やる必要がある。
 - 部会での議論したことを世話役会でどのように整理すべきか？
 - 部会は曜日と時間を決めて議論してもらい、その内容をもって世話役会で意見を共有するという話で構築する必要がある。
 - 市へ提案するにはまとめる時間も必要である。
 - 世話役でなんらかのたたきをつくって、部会で議論してもらったほうがよいのではないか
 - 部会で議論したことをある程度まとめる。
 - 世話役会で人数絞って議論して、部会で報告することも、やりかたとしてはある。
 - 部会への検討のまるなげはできない。
 - 例として示されている整備イメージのレクチャーを受けた上で、改善点を拾うほうがよいのでは？
 - 具体的には配置の中で、一部の修整について意見をまとめることが必要ではないかと思う。
 - 部会では街区の配置についても比較案を作るとか、決める話ではなく、意見を収集するというやりかたでいいのではないか？
 - ある程度の枠を決めて、発信し、人を集めて議論してもらおうということで整理していくべき。
 - 7月のニューズレターについては、次回ぐらいから議論したほうがよい。
- 坂口先生：緑道付近の模型(1/100)の作成、住宅地と歩道、人、自転車の関係性を1/500程度で作成しようと思っている。来週作ってきた模型で30分ぐらい議論してほしい。
- 部会に対して検討する項目を整理することとする。
 - 来週の予定について、月曜日16日に変更は可能か？それとも18日水曜日のどちらか？
 - 18日水曜日とする。

3. その他

- ・仙台高専の学生さんより模型の作成について、意見を参考に作成に尽力してもらうことが発言された。
- 【傍聴1】プラン作成によって変化していく経緯を高齢者にも伝えてほしい。気持ちがいなくなる前に、不安定になる前に、震災前のイメージを再現したものも永久版として残してもらうことも必要と思う。
- ・仙台に行く方法として、直接いける方法、地下鉄の延伸なども夢として考えられるとよい。
- 【傍聴2】部会の開催で、より多くの人に集ってもらい、みんながイメージできることがよいと思う。
- 【傍聴3】市が設計施工の業務を発注するという情報が市のホームページに掲載されていた。この業務発注は工事着手が近いということが示されていると思うので、このような情報については、世話役がしておくべきなので、会議の中で紹介されてもいいと思う。

以上